

【本日の目次】

1. 市況情報

- ◆本日の株価指標等
- ◆第一部前・後場概況

2. セミナー情報

- ◆+YOU ニッポン応援全国キャラバン開催予定

3. コラム

- ◆証券取引等監視委員会からの寄稿

=====
※ 以下については、証券取引等監視委員会のウェブサイト掲載にあたり、上記目次 3. コラムを抜粋しております。
=====

証券取引等監視委員会からの寄稿

投稿 No. 129

平成 26 年度の証券取引等監視委員会による告発状況について

証券取引等監視委員会事務局 特別調査課長 錦織功政

私事にて誠に恐縮ですが、息子達が卒業式を間近に控え、家内もPTAで卒業関連行事の準備に余念のない姿を見聞きするにつけ、小職もまた平成 26 年度における特別調査課の対応状況をご報告させて頂く良い機会と思い、犯則事件に対する現時点での告発実績（有価証券報告書虚偽記載 2 件、相場操縦 2 件、偽計 1 件の計 5 件）について以下のとおりご報告させていただきます。（だからといって「年度内の仕事はもう終わり」、という訳でもないので、念のため。）

春の雪解け水が雫となって絶えることなく打ち続け、遂には岩盤をも穿つよう、我々もまた、微力ながら弛まず努力を重ねて参りたいと思っております。

【株式会社インデックスに係る虚偽有価証券報告書提出事件（平成 26 年 6 月 16 日、東京地検検察官に告発）】

- 犯則嫌疑法人株式会社インデックス取締役会長である犯則嫌疑者 A 及び同社代表取締役社長である犯則嫌疑者 B は、共謀の上、同社の平成 24 年 8 月期の連結会計年度につき、経常利益が 8600 万円（100 万円未満は切り捨て。以下同じ。）、税金等調整前当期純損失が 6 億 500 万円、純資産が 4 億 1100 万円の債務超過であったにもかかわらず、架空売上の計上及び過年度における貸倒引当処理済みの債権の回収偽装による貸倒引当金繰入額の減額等の方法により、連結損益計算書に経常利益を 9 億 1700 万円、税金等調整前当期純利益を 2 億 400 万円と記載し、また、連結貸借対照表に純資産を 3 億 9800 万円と記載するなど、重要な事項につき虚偽の記載のある有価証券報告書を、関東財務局長に提出したものの。

【井上工業株式会社株券に係る偽計事件（平成 26 年 8 月 8 日、東京地検検察官に告発）】

- 犯則嫌疑者は、井上工業株式会社が平成 20 年 8 月に公表したアップル有限責任事業組合を割当先とする第三者割当による新株式発行増資につき、同社の新株発行と同社の株価の維持上昇を目的として、同社管理本部社長室長ほか 3 名と共謀の上、同年 9 月、同社名義の預金口座から、他の名義の預金口座を経由させて同組合名義の預金口座に入金し、同組合名義で、上記とは別の同社名義の預金口座に入金して払込みを仮装した上、その情を秘し、同日、前記新株式発行増資の払込金全額の払込みが完了した旨の虚偽の事実を公表したものの。

- 本件は、すでに平成 23 年 12 月に共犯者について告発した事案であり、当時海外にいた犯則嫌疑者が、平成 26 年 7 月に本邦に移送され、警視庁が逮捕したことを受け、同庁と協力しつつ調査を行った結果、今回の告発に至ったものである。

【デイトレーダーによる見せ玉手法等を用いた 4 銘柄の株券に係る相場操縦事件（平成 26 年 10 月 7 日、東京地検検察官に告発）】

- 犯則嫌疑者 2 名は、平成 25 年 2 月から 8 月にかけて、東京証券取引所が開設する有価証券市場に上場されている 4 銘柄の株券につき、ただちに約定しない程度の値の売り注文を大量に出し、売り需要が高い状況を作出することで顧客の売り注文を誘引するなどして同株券を買い付ける一方で、ただちに約定しない程度の値の買い注文を大量に出し、買い需要が高い状況を作出することで顧客の買い注文を誘引するなどして同株券の株価を上昇させ、同株券を高値で売り付けようと考え、財産上の利益を得る目的で、共謀の上、相場を変動させ、当該変動させた相場により有価証券の売

買を行ったもの。

- こうした、いわゆる「見せ玉」を主たる手法として用いた相場操縦事案として告発した事例は今回で5件目であるが、顧客の買い注文を誘引する行為だけでなく、顧客の売り注文を誘引する行為も認められたのは、本件がはじめての事例である。

【株式会社 fonfun 株券に係る株価操縦事件（平成26年12月19日、神戸地検検察官に告発）】

- 犯則嫌疑者は、平成25年4月、大阪証券取引所が開設する有価証券市場に上場されていた株式会社 fonfun の株券につき、知人名義で連続した成行注文又は高指値注文を行って高値を買い上げるなどの方法により、同株券の売買が繁盛であると誤解させ、かつ、その相場を変動させる一連の売買を行い、さらに、同株券の売買が繁盛に行われていると誤解させる等同株券の売買の状況に関し他人に誤解を生じさせる目的をもって、知人及び妻名義で、同株券について売りつけると同時に別途買い付けをすることで、権利の移転を目的としない仮装の売買をし、その株価を上昇させた上で、その上昇させた株価により、同株券を売り付けることで、有価証券等の相場を変動させ、当該変動させた相場により、当該有価証券等に係る有価証券の売買を行ったもの。
- 本件については、兵庫県警において嫌疑者を逮捕し、金商法だけでなく出資法違反の容疑も含め捜査を行っており、特別調査課として、兵庫県警と連携しつつ調査を進め、金商法違反の事実について告発をおこなった。

【株式会社太陽商會に係る虚偽有価証券報告書提出事件について（平成27年2月2日、東京地検検察官に告発）】

- 犯則嫌疑法人株式会社太陽商會（平成26年4月、株式会社 NowLoading から商号を変更）の代表取締役である犯則嫌疑者Aは、同社の取締役である犯則嫌疑者Bと共謀の上、同社の平成25年3月期の連結会計年度につき、売上高が7700万円、税金等調整前当期純損失が5000万円、純資産が9300万円の債務超過であったにもかかわらず、架空売上を計上するなどの方法により、連結損益計算書に売上高を2億2100万円、税金等調整前当期純利益を5000万円と記載し、また、連結貸借対照表に純資産を700万円と記載するなど、重要な事項につき虚偽の記載のある有価証券報告書を、関東財務局長に提出したもの。
- 本件については、警視庁において嫌疑者を逮捕し、金商法違反の容疑については、強制執行妨害罪及び業務上横領罪の容疑と併せて捜査を行っており、特別調査課として、警視庁と連携しつつ調査を進め、金商法違反の事

実について告発をおこなった。

(参考)

各告発事案の内容については、証券監視委のサイトにも掲載してあります。

(http://www.fsa.go.jp/sesc/news/c_2014/2014/20140616-1.htm)

(インデックス)

(http://www.fsa.go.jp/sesc/news/c_2014/2014/20140808-1.htm)

(井上工業)

(http://www.fsa.go.jp/sesc/news/c_2014/2014/20141007-1.htm)

(デイトレーダー)

(http://www.fsa.go.jp/sesc/news/c_2014/2014/20141219-1.htm)

(fonfun)

(http://www.fsa.go.jp/sesc/news/c_2015/2015/20150202-1.htm)

(太陽商会)

※文中、意見に関わる部分は、筆者の個人的見解です。

■証券取引等監視委員会ウェブサイト

<http://www.fsa.go.jp/sesc/index.htm>

■証券取引等監視委員会では、その活動状況やウェブサイトの更新情報などを配信しています。

<http://www.fsa.go.jp/sesc/message/index.htm>